



SDGs達成に向けた活動を後押し！ 「島根大学SDGsユニット」を新設

令和7年度第1回学長記者会見



人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

令和7年度より「SDGsユニット」認定制度を新設

「SDGsユニット」とは、本学の学生及び教員が主体となり、SDGs達成に資する活動を自主的に行う者またはグループに該当し、かつ、地域又は国際社会とのより一体的なパートナーシップの構築に取り組むもの。
(島根大学SDGsユニットの認定に関する取扱要項より抜粋)

学生や教職員のSDGs達成に向けた活動を行う団体を、
島根大学がSDGsユニットとして「公認」！

認定期間は、認定日から年度末まで。
(活動を継続する場合は、年度ごとに申請を行う)

申請段階及び認定期間終了時に活動評価を行い、
活動が優れている団体には活動支援金を支給。

令和7年度はまず学生ユニットが始動し、
全15団体をSDGsユニットとして認定！



▲令和7年度SDGsユニット認定式の様子



島根大学SDGsユニット

- ✓ 部活動やサークル，研究室など既存の団体からの申請OK
- ✓ 団体だけではなく，個人での申請もOK



▲令和7年度SDGsユニット一覧



SDGs達成に向けた活動を後押し！ 「島根大学SDGsユニット」を新設

令和7年度第1回学長記者会見



人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

学生SDGsユニット

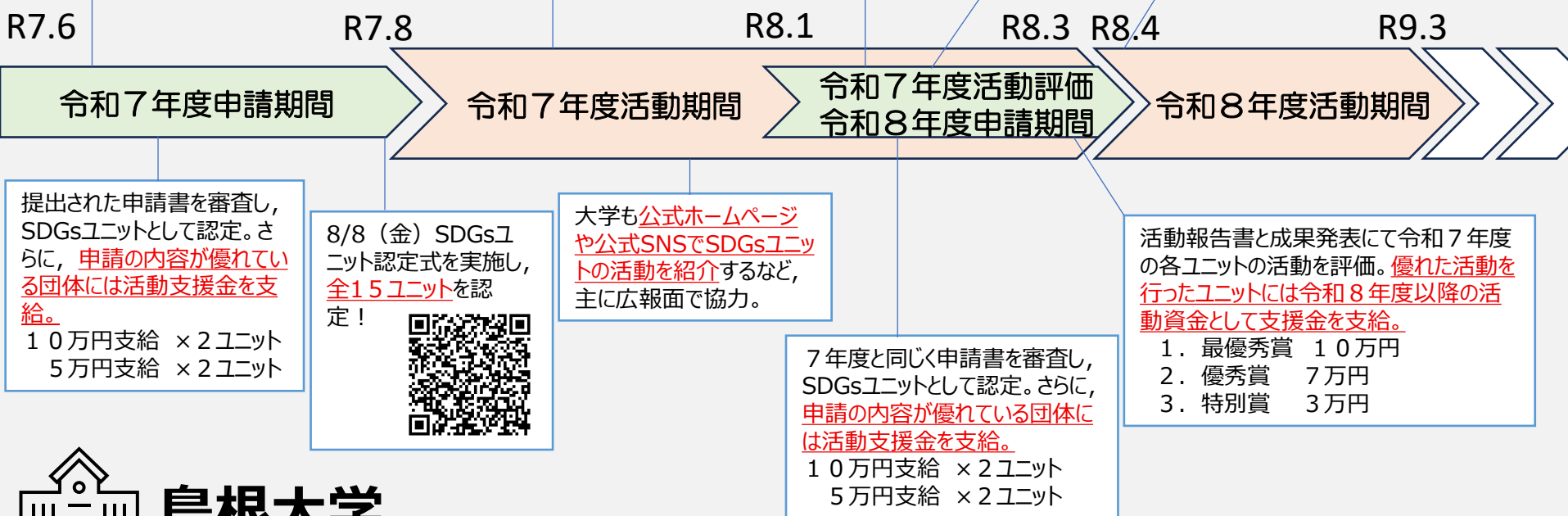
SDGsユニットとしての活動を希望する団体は、活動予定とその活動がどのようにSDGsの達成に資するか等を記載した申請書を作成して大学に提出。

令和8年度からSDGsユニットとして活動したい団体は、申請書を作成して大学に提出。
また、令和7年度のSDGsユニットも、令和8年度以降の活動継続を希望する場合、申請書を改めて提出。

令和7年度の認定ユニットは年度内の活動内容を活動報告書にまとめ、大学に提出。
また、自治体の方や企業の方をお招きして、成果報告会を開催。各ユニットは自分たちの活動成果を発表する。

各ユニットが活動を開始！
活動を自分たちのSNSで投稿するなど、活動のPRも積極的に行う。

令和8年度ユニットが活動開始！





SDGs達成に向けた活動を後押し！ 「島根大学SDGsユニット」を新設

令和7年度第1回学長記者会見



人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

SDGsユニットの評価指標

他ゴールとの バランス	17の目標のうち、特定のゴールだけに集中せず、幅広い視野を持った活動を計画・実行できているか
実現度	計画に実現性があるかどうか、あるいは実際に実現できたかどうか
活動の持続可能性	単発で終了するのではなく、持続的に実施できる活動を計画・実行できているか
普及拡散性	活動を通じて、ユニットメンバー以外の方が同様の活動を行うようになる等、活動や意識を波及させることができているか
地域・国際連携性	ユニット内だけで完結せず、活動を通じて地域の方々あるいは国際的な繋がりを持つ活動を計画・実行できているか
情報発信	ユニットの活動をSNS等を用いて外部にPRできているか

以上の6項目を総合的に評価



SDGs達成に向けた活動を後押し！ 「島根大学SDGsユニット」を新設

令和7年度第1回学長記者会見



人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

令和7年度SDGsユニット一覧①

ユニット名	主な活動計画	達成に資するSDGs目標
島根大学陸上部 S.C.A.R.E(スケア)	・地域スポーツ支援と健康増進の推進(陸上教室の開催等) ・環境・資源保全への貢献(清掃活動や草刈り, 競技用シューズなどの中古品リユース等)	     
里山焼かんかね？	・里山を借りて焼畑農業を行い, 収穫祭を開催。収穫祭では, 収穫物を用いた料理を参加者に提供する ・有機農業に関する講演会を開催	 
総合環境サークル エコロジー・ネットワーク	・小学生を対象とした県内企業と共催での生物観察会 ・冒険の森てんば内ビオトープの整備ボランティア ・部室で生物を飼育し, 大学祭で展示など	   
鐵道研究会	・トロッコ運行による三江線廃線跡の有効活用 ・三江線全線開通50周年記念事業への出展・参加	    
学生FBI	・フードバンクのボランティア (NPO法人「しまね子ども支援プロジェクトが運営する「コミュニティフリッジ出雲」でのボランティア活動) ・宿題やつつけ会(大学生が小学生に勉強を教える企画)の開催	      



SDGs達成に向けた活動を後押し！ 「島根大学SDGsユニット」を新設

令和7年度第1回学長記者会見



人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

令和7年度SDGsユニット一覧②

ユニット名	主な活動計画	達成に資するSDGs目標
学生EMS委員会	・海岸でのごみ拾い活動, 中海・宍道湖一斉清掃への参加 ・松江キャンパスでの放置自転車・バイクの点検 ・不要服のリユース市を開催 ・まつえ環境フェスティバルで海ごみアートの体験会を開催	  
島大すみれ食堂	・既存の子ども食堂における運営支援(調理・配膳・イベントの運営支援など) ・食事提供以外にも, クリスマス会やリユース市などイベントの開催 ・SNS等を通じた, 子ども食堂の認知度向上に資する普及活動	    
能楽部	・歴史を持つ古典芸能「能楽」の稽古による技術習得や, 歴史や系譜への理解を深める ・文化の継承や活性化に向けて各種イベント等での披露	   
C ³ -Lab ～cement×CO ₂ ×crab～	・二酸化炭素排出量の削減と吸収の両面から環境負荷を低減する持続可能なコンクリートの開発に向けた研究	    
島根大学生生活協同組合 住まい事業部①	・島根大学の関係者から不要になった衣類を回収し, 身近で必要としている人へ届ける活動 ・身近だけではなく, NPO法人「セカンドライフ」を通じて衣服を必要としている世界の人々にも衣類を届ける	    



SDGs達成に向けた活動を後押し！ 「島根大学SDGsユニット」を新設

令和7年度第1回学長記者会見



人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

令和7年度SDGsユニット一覧③

ユニット名	主な活動計画	達成に資するSDGs目標
島根大学生生活協同組合 住まい事業部②	・島根大学卒業生から不要となった家具・家電を回収し、島根大学入学生に渡す活動	12 つくばない 消費生活 15 陸の豊かさを 守ろう
吹奏楽部	・スプリングコンサート, サマーコンサート, 定期演奏会などの開催 ・幼稚園や保育所などでの訪問演奏	1 持続可能な 社会を 実現しよう 2 気候変動に 適応しよう 3 健康と 福祉を 増進しよう 4 質の高い教育を みんなに 5 ジェンダー 平等を 実現しよう 8 働きがいと 経済成長を 実現しよう 10 人や国の不平等を なくそう 12 つくばない 消費生活 13 気候変動に 適応しよう 17 パートナリシップで 目標を達成しよう
チームサスセム	・セメントを製造する際に発生するCO ₂ の排出量削減, 及びセメントにCO ₂ を強制的に吸収・固定化させる技術の両方を組み合わせることによる革新的な低炭素型セメント系材料の開発に向けた研究	4 質の高い教育を みんなに 9 産業と技術革新の 力での成長を実現 11 持続可能な 都市を 実現しよう 12 つくばない 消費生活 13 気候変動に 適応しよう
山陰の自然を愛し、 環境保護を呼びかける ユニット「地学部」	・島根半島を中心とした地質巡検を通して自然環境を学ぶ ・海岸清掃 ・地元の子どもたちへの理科教育・地学教育を通じて、自然科学リテラシーの育成と環境保護の大切さを教える	4 質の高い教育を みんなに 13 気候変動に 適応しよう 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさを 守ろう



※1 ユニットは認定後に辞退したため、現在全14ユニット

各ユニットからの活動申請書など、詳しくはこちら

